

2014 年度 第 1 回 理事会報告

開催日時：2014 年 5 月 24 日（土） 15：00～18：00

開催場所：東洋大学白山キャンパス 6 号館第 3 会議室

I. 会長挨拶

岩田正美会長より理事会開催にあたり挨拶があった。

II. 出席者確認と議事録署名人選出

岩田正美会長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第 43 条」に規定されている要件を充足したので「2014 年度第 1 回理事会」を開催するとの宣言があった。

欠席理事：牧里毎治・秋元美世

オブザーバー：岩崎晋也（次期総務担当理事）

議事録署名人：定款第 47 条に則り、岩田正美会長と太田貞司監事、里見賢治監事を議事録署名人として選出した。

III. 審議事項

第 1 号議案： 2013 年度事業報告・決算・監査報告について

岩田正美会長から明日開催する「定時社員総会」に上程する議案について確認していただきたい、それぞれの案件について、担当理事より説明する、との提案趣旨説明があった。

1) 2013 年度事業報告について

和気純子総務担当理事より、2013 年度に実施した事業報告について詳細な報告があった。

2) 2013 年度決算について

岩間伸之財務担当理事より、2013 年度決算について報告があった。

3) 2013 年度監査報告

太田貞司監事より、監事による監査は、5 月 8 日に秋元美世総務担当理事および岩間財務担当理事立会いの下に行われたとの説明があり、法人全体の学会業務及び決算状況の監査報告があった。

審議の結果、上記の 2013 年度事業報告・決算・監査報告を「2014 年度定時社員総会」に上程することを満場一致で承認した。

第 2 号議案： 2014 年度事業計画・当初予算について

1) 2014 年度事業計画について

和気純子総務担当理事より、2014 年度事業計画について詳細な説明があった。事務局業務の全面委託の一年目であり、新しい事務局体制での円滑な実施に努め、財務担当理事の増員などについて報告された。

2) 2014 年度当初予算について

岩間伸之財務担当理事より、2014 年度事業報告について詳細な説明があった。

審議の結果、上記の 2014 年度事業計画・当初予算を「2014 年度定時社員総会」に上程するこ

とを満場一致で承認した。

第3号議案： 第4期役員承認について

和気純子総務担当理事より、選挙および選挙理事候補者による推薦によって選出された第4期役員候補者について報告があり、主たる担当業務一覧を確認した。審議の結果、第4期役員承認について「2014年度定時社員総会」に上程することを満場一致で承認した。

第4号議案： 委員会の構成について

和気純子総務担当理事より、現時点で決定している委員会構成について報告があった。審議の結果、推薦されたすべての委員の就任を満場一致で承認した。

第5号議案： 新入会員の承認について

和気純子総務担当理事から説明があった。
審議の結果、今回申込者72名の入会を満場一致で承認した。

第6号議案： その他

岩間伸之財務担当理事より、事務局機能の全面委託に伴い、学会資産の保全に関する提案がなされた。新たなルールを策定することが必要であることを満場一致で承認した。

報告事項

報告事項 1. 国際文献社の支援業務担当者について

すべての報告事項の後、最後に報告する。

報告事項 2. 第62回春季大会広告掲載について

金子光一全国大会運営担当理事より、従来春季大会では広告を掲載していなかったが、今回、丸善出版とミネルヴァ書房に限り広告掲載と当日出展を認めた。

報告事項 3. 全国大会関係報告

1) 第62回春季大会参加申し込み状況について

金子光一全国大会運営担当理事より、第62回春季大会参加申し込み状況について報告があった。

2) 第62回秋季大会開催準備状況について

金子光一全国大会運営担当理事より、近日発送予定の秋季大会案内の原案が配布され、配布資料に基づいて第62回秋季大会開催準備状況について説明があった。

報告事項 4. 日韓学術交流関係報告

門田光司国際学術交流促進委員会担当理事より、配布資料に基づいて次の報告があった。

- ① 韓国社会福祉学会（2014年4月25日・26日：於釜山・BEXCO）について
- ② 韓日会議（2014年4月25日）について

③ 第6回中国 사회복지研究専門委員会年次大会の招聘について

④ 留学生のためのワークショップについて

報告事項 5. 事務局移転作業関連報告

和気純子総務担当理事より事務局の移転に関する報告があった。総会資料に掲載されている今後の問い合わせ先や会員専用ページの利用方法を会員に対して周知徹底する。

報告事項 6. 英文誌および55巻1号発行報告

木原活信編集担当理事より、『社会福祉学』55巻1号はほぼ印刷準備が整い、予定通り5月末ごろ刊行予定との報告があった。

報告事項 7. ホームページリニューアルおよび学会ニュース66号発行状況について

山野則子広報担当理事より、学会ニュース66号発行準備状況について報告があった

報告事項 8. 退会者について

和気純子総務担当理事より、ガリレオ社から国際文献社に会員データを移管した際、108名の退会未確認者が発見されたとの報告があった。確認の上、データ上でしかるべき退会処理を行うことを確認した。

報告事項 9. その他

副田あけみ副会長より、添付資料の日本社会福祉系学会連合／東洋大学福祉社会開発研究センター共催の平成26年度シンポジウム「災害福祉学の構築に向けてー社会的孤立の防止と自立支援ー」について説明があった。

また、社会学系コンソーシアムからのお知らせとして、世界へのメッセージのタイトルに「Social Welfare」の文言が入ったとの報告があった。

報告事項 10. 国際文献社の支援業務担当者の問題について

岩田正美会長より、国際文献社への事務局移行作業は無事終了したが、その後担当者の経理不正行為が発覚したとの報告があった。

いくつかの質疑応答があり、総会およびHP等で会員に対して告知することを確認した。岩田会長から、国際文献社の今後の内部統制が肝要であり、役員としては慎重に対処し、信頼関係を築いていけるよう、お互いに努力していきたいとの意見が述べられた。

議長は、議事終了を告げ、18時00分 理事会を解散した。

以上